

第1回 北海道代協企画環境委員会 <議事録>		作成年月日	
		2018年 7月 7日	
日時	2018年7月4日(水) 13:30~16:00	作成者	承認
場所	代協事務局 札幌市中央区南7条西2丁目リバーサイドMS	佐藤 潤	濱中 公也
出席者 (敬略)	濱中委員長(函館)・壽時副会長・広川副委員長(札幌)・佐藤文(室蘭)・佐々木(旭川)・眞坂(苫小牧)・玉川(千歳)・佐藤潤(釧路)		
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自己紹介 2. 日本代協第1回および第2回企画環境委員会の報告 3. 保険募集における代理店賠償の必要性 セミナー講師研修 4. 各支部における募集環境モニタリングについて 5. その他 		
審議	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各々、所属等の紹介。苫小牧におかれては前任からの引継ぎの紹介があり。 2. 冒頭に委員長より各委員にむけて、不正募集等の情報提供の呼びかけ 第1回日本代協の報告の件 <ul style="list-style-type: none"> ・特に配布の議事録の「Ⅲ. 審議事項」(1)、(2)について重点的に報告 (2)のNHKクローズアップ現代4月24日放送の「郵便局員が保険を押し売り」とau損保の件が特に話題となる 第2回日本代協の報告の件 <ul style="list-style-type: none"> ・配布の論議資料をもとに、企画環境委員会の4つのミッション「①募集実態のモニタリング ②代理店賠償の推進 ③ディーラーの対抗策 ④高齢募集人のハッピーリタイヤメント」のうち道代協は①～③において推進、④は強引な肩たたきの情報があれば報告 ・②の代理店賠償は引き続き各支部でセミナーを実施 ・①、③の不不正募集について、DBは日本代協HPで全会員が閲覧可能 (ID パスワードの配布あり) ・ディーラーの割引や銀行窓販の融資に関わる保険募集の話題があがり配布用のレッドカードチラシを確認 ・独禁法における日本代協の立ち位置について、直接保険会社に対して価格・競争に関しては申し入れできないが、活力研では保険会社など関わる事業者の団で構成されているので話し合うことはできるとの話題もあがる 3. 代理店賠償の必要性の件 <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイント10分バージョンを活用して各支部の保険会社の業務連絡会等を利用してもらい、引き続き広くアナウンスしていく。講師用に説明文書等のマニュアルもあるので、活用の上各支部での講師教育の徹底を推進していく。(なお、今回はパワーポイントの読み上げは省略) ・補足の情報として、代理店賠償の事務手数料として約1,000円が日本代協に入っているとの情報もあり ・推進にあたってはパンフレットの配布は募集行為にはあたらないが、保険の説明はChubb保険での対応が必要との注意事項の報告もあり 		

4. 各支部における募集環境モニタリングの件
 - ・ 広川副委員長より実在する火災保険のチラシの報告があり。不適正募集には抵触しない可能性は高いものの、怪しいものがあればこれからも報告していく姿勢を委員全員で共有すると同時に各支部へもアナウンスをしていく。
(道代協のHPより各種申込書を利用して、報告書フォームの統一についてのお願いも話題にあがる)

5. その他
 - ・ ディーラー向けの公正な募集に関する文書の発送について、今年度は宛先を各ディーラーの保険担当者様で統一し8月中旬までに発送すること。
 - ・ 濱中委員長より日本代協から配布される「代協の現状と課題」の冊子は是非とも目を通して、各支部会員へのプレゼンテーションも必要との話題。

 - ・ 次回開催は11月頃を予定